

情報技術 (IT) 領域の知識項目

J07 の情報技術(IT)領域の知識項目(BOK)は、ACM と IEEE で策定された Computer Curriculum2005(CC2005)の IT 領域(IT2005)の知識項目(Body Of Knowledge)をもとに作成した。CC2005は 5つの領域に分類されているが、そのなかで最も新しく策定されたものが IT 領域である。このため IT 領域の知識項目については今後頻繁に改定が行われると考えられる。このため J07 の IT 領域を作成するに際しては、(1)今後の改定への対応を容易にするため IT2005 の構造を踏襲し、全体の構造については手を加えない、(2)IT2005 の考え方を踏襲する、(3)公開される BOK の利便性と維持管理のし易さを考慮する、という方針で作成を進めた。

J07 の IT 領域の BOK を作成するに際して、大学や産業界での情報教育に造詣の深い方々に集まっていただき、2006 年秋に産学連携によるインフォメーションテクノロジー教育委員会を創設した。その後半年間、2 週間に 1 回の頻度で定期的な会議を開き、IT 領域の BOK の策定に取り組んだ。IT2005 の翻訳版の内容を全員で読解し、IT 領域が目指す人材について、IT 領域が定義している授業の範囲について検討した。その後 IT 領域の 12 のエリアを各委員が分担し、それぞれが内容を精査し、J07 での変更部分などについてレビューを行った。

米国に依存する表記(法律など)については、日本での該当するものに置き換えた。訳語については、既に発表されている CSBOK や ISBOK などとの統一性を図った。

IT 領域の教育が目指す人材は、情報システムの開発に携わる人材だけでなく、情報システムの発注者や利用者も含まれる。CS など他の領域と比べて IT 領域は歴史が短く、IT 領域の教育について今後の社会でのニーズや大学における適用については未知数であるが、社会システムや自動車、電化製品などの IT 化が進むなか、社会において IT 領域に関する教育が広く求められるようになると考えている。

IT 領域の分類について

IT 領域は次の 12 のエリアに分類されている。

- 1.IT 基礎 (ITF)
- 2.ヒューマンコンピュータインタラクション (HCI)
- 3.情報保証と情報セキュリティ (IAS)
- 4.情報管理 (IM)
- 5.技術を統合するためのプログラミング (IPT)
- 6.ネットワーク (NET)
- 7.プログラミング基礎 (PF)
- 8.プラットフォーム技術 (PT)
- 9.システム管理とメンテナンス (SA)
- 10.システムインテグレーションとアーキテクチャ (SIA)
- 11.社会的な観点とプロフェッショナルとしての課題 (SP)
12. Web システムとその技術 (WS)